

**ヨコハマSDGsデザインセンター  
伊藤忠商事株式会社・伊藤忠エネクス株式会社と連携始動！  
廃食油等から生産される環境に優しい新燃料の普及に向け取り組みます**



ヨコハマSDGsデザインセンター（以下「デザインセンター」という。）は、伊藤忠商事株式会社及び伊藤忠エネクス株式会社と連携し、横浜市内において、SDGs達成及び脱炭素社会の実現に寄与する、廃食油等から生産される環境に優しい新燃料「Renewable Diesel」の普及促進を進めることとなりました。

この件について、デザインセンターが記者発表しましたので情報提供します。

<Renewable Diesel (RD) とは>

廃食油、非可食油等を原料として生産される燃料で、性状は石油由来の軽油（以下「軽油」という。）と同等となります。よって、トラック等の軽油を燃料として走行する車両にその代替として問題なく使用できます。また、軽油の流通に関する既存インフラをそのまま使用できる為、明日にでも使用開始可能、更に使用頂ければ、即CO2排出削減となる環境価値の高い燃料です。

SDGs未来都市・横浜



お問合せ先

温暖化対策統括本部SDGs未来都市推進課担当課長

田村 康治

Tel 045-671-2477



報道関係者各位

令和3年11月18日  
ヨコハマ SDGs デザインセンター

## 伊藤忠商事株式会社・伊藤忠エネクス株式会社と連携始動！ 廃食油等から生産される環境に優しい新燃料の普及に向け取り組みます

ヨコハマ SDGs デザインセンター（以下「デザインセンター」という。）は、伊藤忠商事株式会社（以下「伊藤忠商事」という。）及び伊藤忠エネクス株式会社（以下「伊藤忠エネクス」という。）と連携し、横浜市内において、SDGs 達成及び脱炭素社会の実現に寄与する、廃食油等から生産される環境に優しい新燃料「Renewable Diesel」（以下「RD」という。）の普及促進を進めることとなりました。

デザインセンターでは、この RD の普及啓発支援をパイロットプロジェクトと位置付け、多くの事業者様による活用を推進するとともに、事業者の皆様と RD を活用した新たな連携プロジェクトの創出を目指して取り組みます。

RD は原料がバイオ起源の燃料であることから、「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」及び「地球温暖化対策の推進に関する法律」におけるエネルギー使用量算定・報告公表の範囲には含まれておらず、CO2 排出量算定の対象範囲外となっています。

そのため、RD の使用実績を、「横浜市 SDGs 認証制度“Y-SDGs”」を申請する際にお申し出いただくことで、評価対象となります。

なお、RD は伊藤忠商事が海外から輸入し、伊藤忠エネクスにより横浜市内で貯蔵され、ご使用いただく事業者様へ配送されます。

ヨコハマ SDGs デザインセンターは、民間事業者と連携し、脱炭素化を含む SDGs 達成に向け、取り組んでまいります。

### ■ Renewable Diesel (RD) とは

廃食油、非可食油等を原料として生産される燃料で、性状は石油由来の軽油(以下「軽油」という。)と同等となります。よって、トラック等の軽油を燃料として走行する車両にその代替として問題なく使用できます。また、軽油の流通に関する既存インフラをそのまま使用できる為、明日にでも使用開始可能、更に使用頂ければ、即 CO2 排出削減となる環境価値の高い燃料です。



CO2排出 約90%削減

初期投資不要  
明日からスタート可能

特殊なインフラ必要なし

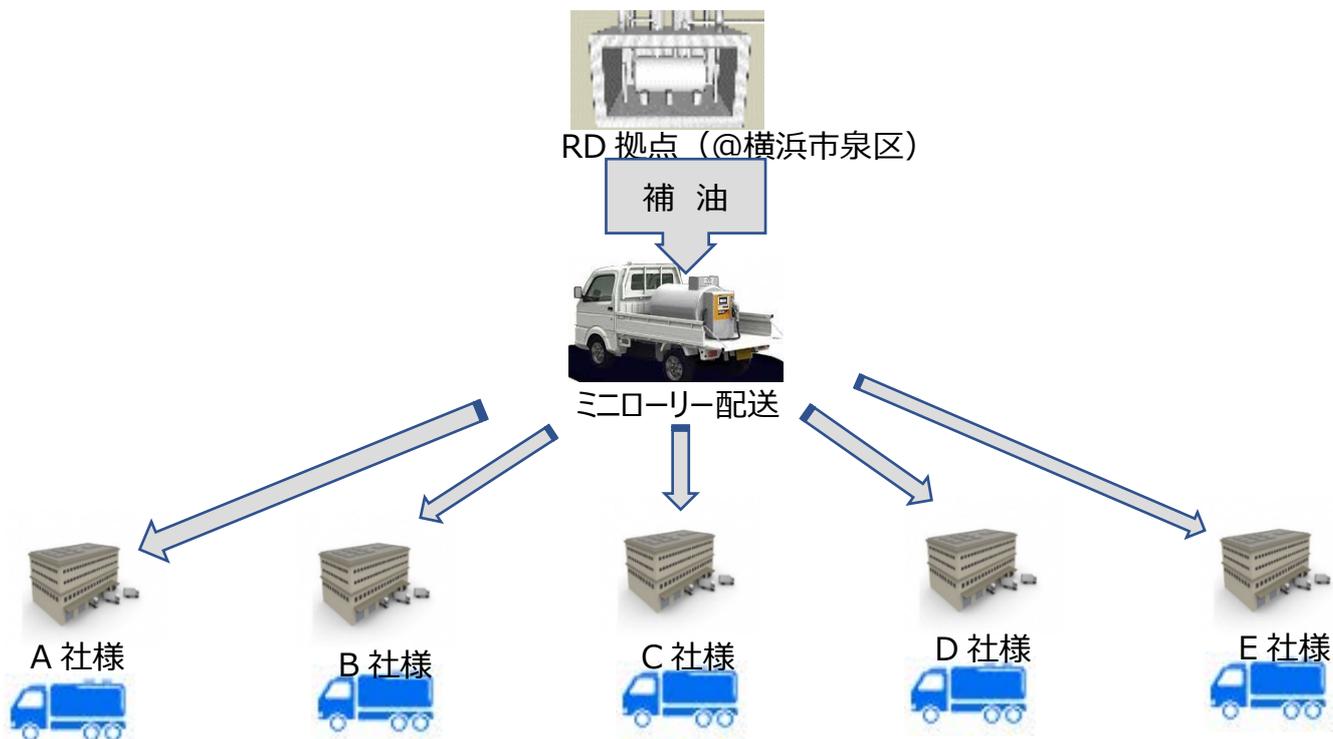


クリーンな排気ガス

サステナブルな原料  
循環型社会実現

車体への負荷が少い

■横浜市内における Renewable Diesel (RD) の配送イメージ



お問い合わせ先

Renewable Diesel について：伊藤忠商事株式会社 石油トレード事業課 津田 亘  
[tokfp@itochu.co.jp](mailto:tokfp@itochu.co.jp) 03-3497-6866

ヨコハマ SDGs デザインセンター事業について：ヨコハマ SDGs デザインセンター  
総合コーディネーター 麻生 智嗣  
[contact@yokohama-sdgs.jp](mailto:contact@yokohama-sdgs.jp) 050-3749-7415